

MOKA

♪ 奏でようモオカの音色

11月12日(土)、13日(日) 市民「いちご」ホール大ホールで、
「第26回真岡市音楽祭」が行われました。(5P に関連記事)



令和4年(2022年) 12月号
No.811



もおか市

〈特集〉
令和4年度 全国学力・とちぎっ子 学習状況調査
真岡市ゆかりの選手が大奮闘いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会



TOCHIGI BOOKS
トチギ電子書籍

電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI eBOOKS」で広報もおかを読むことができます
<http://www.tochigi-ebooks.jp/>



No.141

わが家の天使たち



熊倉町の
おおしま あいの
大嶋 愛乃 ちゃん(0)

ハーフバースデーおめでとう。切迫早産で2カ月入院し、小さく産んでしまった…と悩んだ日もありましたが、とっても大きく育ってくれました。医療従事者の皆さま、本当にありがとうございました。(父・母より)

人口と世帯数	人口 79,526人 (65人)
	男: 40,254人 (45人) / 女: 39,272人 (20人)
	世帯 32,734世帯 (81世帯)

令和4年11月1日現在、市民課調べ
()内は前月比。減少の場合のみ▲印を記載。住民基本台帳と外国人登録(登録者数3,730人)をもとに算出。

笑顔 をさがして

378人目の笑顔さん
ゴ ヴァン ヴィン
NGO VAN VINH さん



今年の5月にベトナムのタンホアから来ました。今年22歳です。日本語学校を卒業したら、日本の車の会社で働きたいです。日本の車は、とてもいいので、ベトナムでもとても有名です。よろしくお願ひします。

「わが家の天使たち」、「笑顔をさがして」、「あの日のころ」掲載希望の方は、広報広聴係まで申し込みください。
Tel. 83-8100 FAX83-5896



申し込みフォーム

今も未来も大切に Vol.9 MOKAのSDGs

SDGsの17のゴールは、私たちの生活と密接に関係しています。SDGsをより身近に感じてもらえるよう、それぞれのゴールについて紹介します。

ゴール11. 住み続けられるまちづくりを



政治経済・文化の中心地である「都市」には多くの人が集まり、世界では、約半数の人が都市部で暮らしています。都市部は、交通手段が充実し便利な反面、人口が集中することで、満員電車や交通渋滞、住宅不足、インフラの老朽化などの問題が生じています。また、多くの人や建物が集まるため、自然災害に強いまちづくりも求められています。一方、地方では、都市部への人口流出や、高齢化社会が深刻な問題となっています。住みやすさの基準は、安全性・医療の充実・文化や教育・インフラ・自然環境などさまざまですが、誰もが幸せに住み続けられるまちづくりを計画していくことが重要です。

私たちに
できること

- 自分が住んでいる街の魅力を考える
- 地域の活動に参加する
- 防災意識を高める

真岡市での取り組み

- ・コミュニティバスやデマンドタクシーを使った公共交通ネットワークの構築
- ・木造住宅の耐震診断助成、耐震改修・建替助成等による耐震化の促進

身近なSDGs

身近な公共交通「いちごバス・いちごタクシー」

市では、免許返納等により移動手段を持たない市民や高齢者が、簡単に移動できる重要な交通手段として、市街地を循環する「いちごバス」と、事前予約制の乗り合いタクシー「いちごタクシー」を運行しています。また、令和5年春から中心市街地と周辺地区を結ぶ新しいコミュニティバス「もおかベリー号」の運行を開始します。この事業は、公共交通の取り組みを通じて、すべての人が住み続けられる持続可能な都市の実現を目指しており、SDGsのゴール達成に向けた取り組みといえます。



「いちごバス」
1乗車 100円

「いちごタクシー」
1乗車 300円

◆ 1月はゴール12「つくる責任 つかう責任」について紹介します 〇 総合政策課総合政策係 Tel. 83-8102 FAX 83-5896

